

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★応用生命科学科
「理科」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する事項	物理学	各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位 中31単位	○ 基礎物理学 物理学	2 2	
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		○ 物理学実験	2	☆
	化学		○ 化学Ⅰ ○ 化学Ⅱ 化学Ⅰ演習 化学Ⅱ演習 ○ 基礎生命科学Ⅰ (有機化学) ○ 基礎生命科学Ⅱ (物理化学) ○ 分析化学 ○ 生化学Ⅰ ○ 生化学Ⅱ 生体高分子科学	2 2 1 1 4 2 2 2 2 2	
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		○ 生命科学基礎実験 ○ 生命情報科学実験 ○ 生命環境科学実験	2 2 2	
	生物学		○ 分子生物学 遺伝子科学 生体情報学 生体システム論 ○ 細胞工学 細胞培養工学 代謝工学 細胞機能学 ○ 基礎生命科学Ⅲ (生物学) 自然共生人類学 生理活性物質	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)		○ 医用生体工学実験 ○ 細胞工学実験	2 2	
	地学		○ 地学	2	
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)		○ 地学実験	2	☆
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		○ 理科教育法Ⅰ ○ 理科教育法Ⅱ ○ 理科教育法Ⅲ ○ 理科教育法Ⅳ	2 2 2 2	☆ ☆

☆「物理学実験」、「地学実験」、「理科教育法Ⅲ・Ⅳ」については、高一種免許取得のみ
の場合は、選択科目です。